

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	○急変や事故発生時の備えとして現職員の経験不足と自己判断能力の低さが感じられる。	○職員全員が的確な判断が出来、なおかつ迅速な行動が行えるようになる。	○救命救急の受講 ○事例による施設内研修	6ヶ月
2	53	○運動不足による菓子機能低下が見られる。外出支援はドライブばかりではなく散歩での支援をし下肢筋力の予防を行っていく。	○外の空気に触れ、歩けることの楽しみや喜びを感じ生きがいのある生活をしてもらう。	○会話をしながら散歩に出かける、楽しみながら運動不足を解消し歩けるこの喜びを感じてもらう。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。